

電子入札システム事前準備 (受注者向け環境設定)

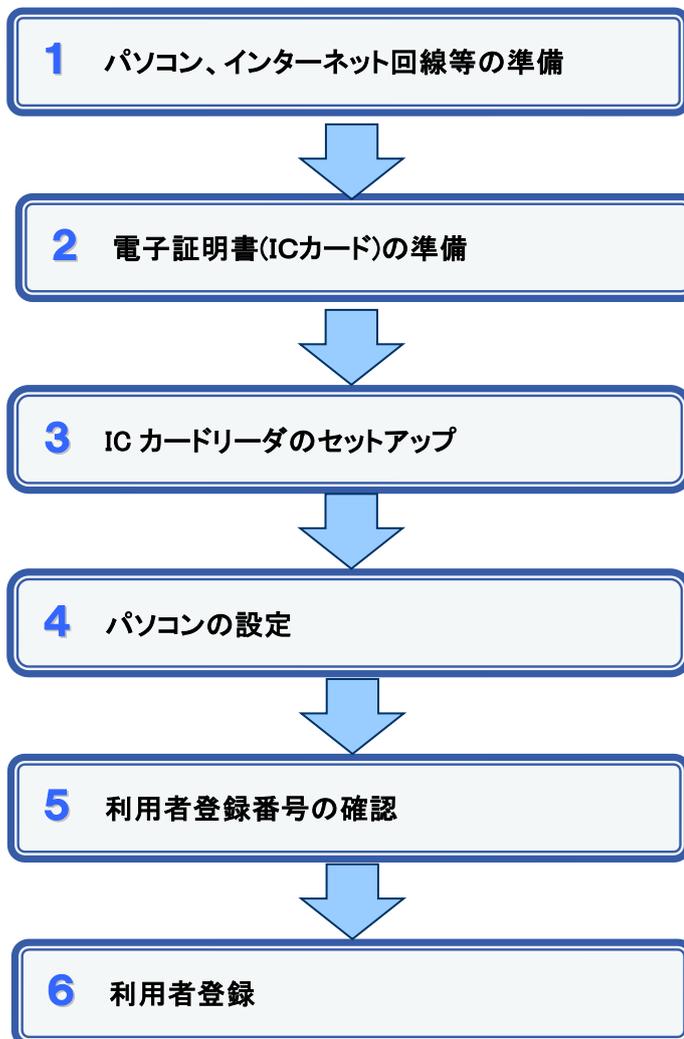
令和4年1月

鈴鹿市

はじめに

電子入札をご利用いただくためには、事前準備をしていただく必要があります。事前準備の流れは、以下の通りです。

(それぞれの準備内容は、各章を参照してください。)



1 パソコン、インターネット回線等の準備

電子入札を行うために必要なパソコン、インターネット回線等をご用意ください。

- ・ インターネットに接続されているパソコン(Windows 8.1/Windows 10)
- ・ 電子証明書(ICカード) (購入時に付属の関連ソフトも含む) (電子入札)
- ・ ICカードリーダー(ICカードリーダー購入時付属のドライバも含む) (電子入札)
- ・ プリンタ(A4 サイズ以上)

2 電子証明書(ICカード)の準備

電子入札をご利用いただくためには、コアシステム対応認証局が発行した電子証明書(ICカード)(有料)が必要になります。電子証明書(ICカード)の購入方法は、各認証局にお問い合わせください。

電子証明書(ICカード)の購入にあたっては、住民票等を用意していただくことになります。また、購入から実際に電子証明書(ICカード)が手元に届くまで、ある程度の日数が必要になります。そのため、日数に余裕を持って、購入していただくことをお勧めします。

※電子証明書(ICカード)の購入先は「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」(<https://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>)をご参照ください。

【重要】電子証明書(ICカード)の名義人について

電子証明書(ICカード)の名義人は、資格者名簿に登録された代表者、または受任者としてください。

3 ICカードリーダーのセットアップ

電子証明書(ICカード)に対応しているICカードリーダーをセットアップしてください。詳細は、ICカードリーダーの説明書、またはご購入された各認証局へお問い合わせください。

4 パソコンの設定

電子入札を利用できるように、パソコンの設定を行います。具体的な設定方法は、「別紙1 パソコンの設定方法について」をご参照ください。

5 利用者登録番号の確認

電子入札をご利用するにあたり、「利用者登録番号」、「商号または名称」を事前に確認する必要があります。これらは電子入札システムの利用者登録を行う際に必要となる情報です。また、競争入札参加資格を有していることも必要です。

1. 登録番号

半角8桁の数字となります。

2. 商号または名称

ア. 全ての文字を全角で入力してください。

イ. 株式会社、有限会社等の呼称が付く場合は全て”株式会社”、”有限会社”等の形式で入力します。支社、支店名は付けません。

(例) 商号又は名称が”株式会社〇〇建設”の場合

- … 株式会社〇〇建設 (全て全角文字)
- × … (株)〇〇建設 (“(株)”を使用)
- × … 株式会社 〇〇建設 (空白がある)
- × … 株式会社〇〇建設 金沢支店 (支店名を付加)

6 利用者登録

上記の準備が整いましたら、電子入札システムへ利用者登録を行います。利用者登録の操作方法については、操作マニュアルをご参照ください。

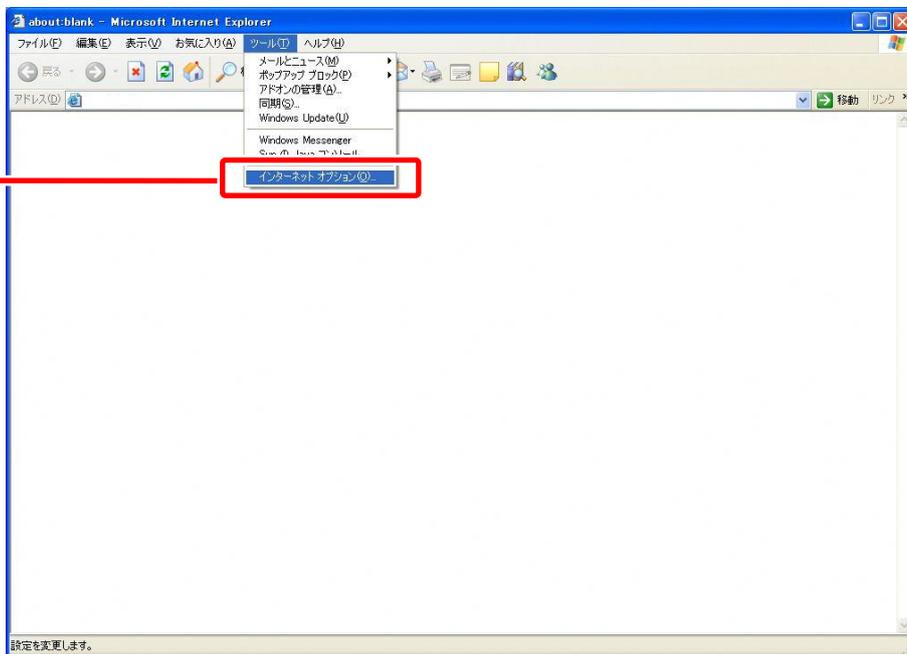
別紙 1 パソコンの設定方法について

1. 信頼済みサイトへの登録

Step 1 Internet Explorer の「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」をクリックする

Step 2 「インターネットオプション」画面が表示される

 「本システムを信頼済みサイトへ登録します」へ進みます



【 本システムを信頼済みサイトへ登録します 】

Step 1 「セキュリティ」タブをクリックする

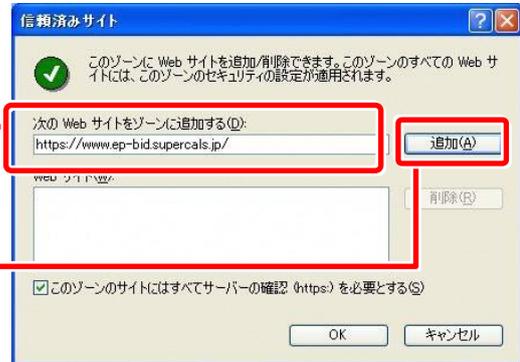


Step 2 信頼済みサイトををクリックする

Step 3 サイト(S)ボタンをクリックする

Step 4 「信頼済みサイト」画面が表示される

Step 5 次の Web サイトをゾーンに追加する(D)に「<https://www.ep-bid.supercals.jp/>」と入力する



Step 6 追加(A)ボタンをクリックする

Step 7 Web サイト(W)に入力した URL が表示される



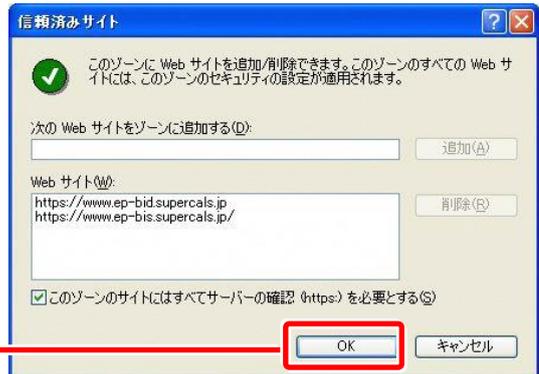
Step 8

「Step 5」と同様に
「<https://www.ep-bis.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



Step 9

OK ボタンをクリックする



Step 10

「インターネットオプション」画面が表示される



「信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します」へ進みます

【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します 】

Step 1 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を確認する



レベルが「低」の場合

ここで設定終了です。
(「低」がこのゾーンの既定のレベルとなります。)

レベルが「カスタム」の場合

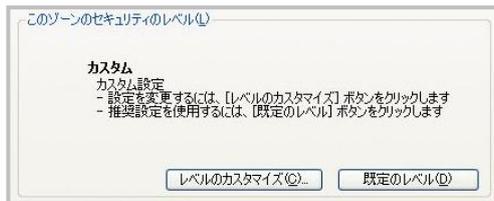
下記の注意をよく読み、「信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定します」へ進みます。



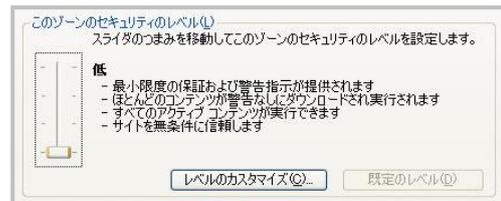
注意

セキュリティレベルが「カスタム」になっている場合は、他のシステムを使用するために設定が変更されている可能性があります。セキュリティレベルの設定変更を行っても問題がないか確認して下さい。変更ができない場合は、別に専用のパソコンを準備するなどの対策をお願いします。

レベルが【カスタム】の場合



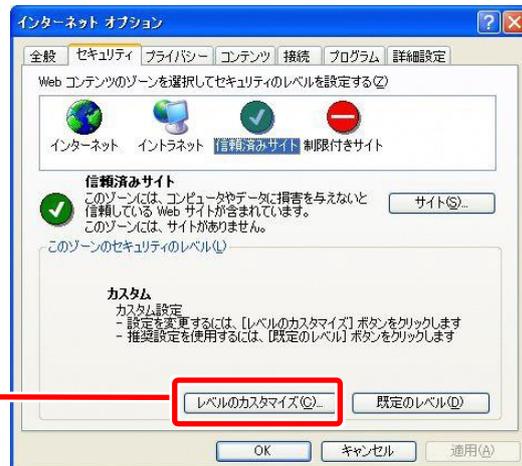
レベルが【低】の場合



【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定します 】

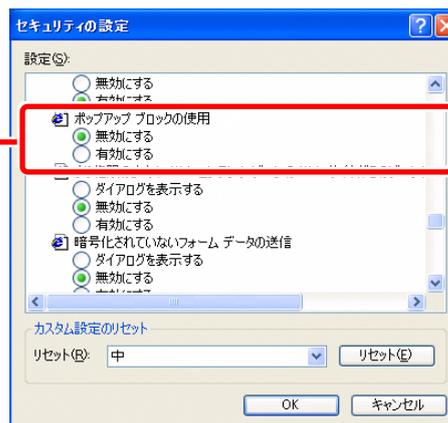
Step 1 レベルのカスタマイズ(C)ボタンをクリックする

Step 2 「セキュリティの設定」画面が表示される



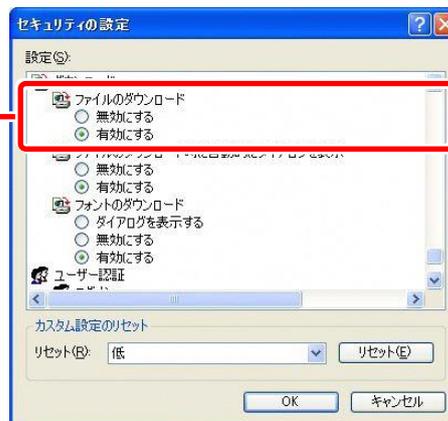
Step 3

「ポップアップ ブロックの使用」を「無効にする」に設定する



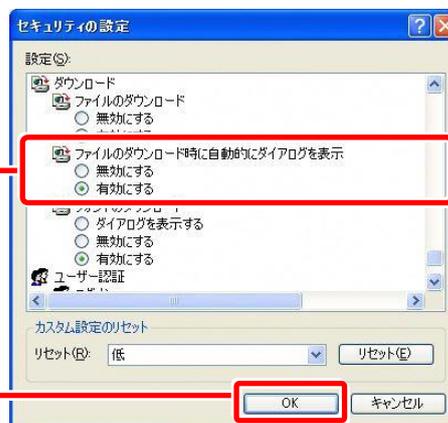
Step 4

「ファイルのダウンロード」を「有効にする」に設定する



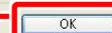
Step 5

「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に設定する



Step 6

OKボタンをクリックする



ワンポイント

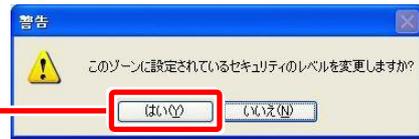
Internet Explorer のバージョンによっては、Step3～Step5の項目がない場合があります。
その場合は設定を行う必要はありません。

Step 7

「このゾーンに設定されているセキュリティのレベルを変更しますか？」画面が表示される

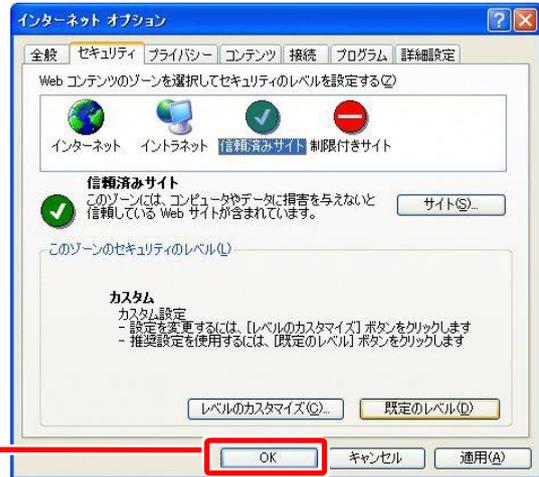
Step 8

はい(Y)ボタンをクリックする



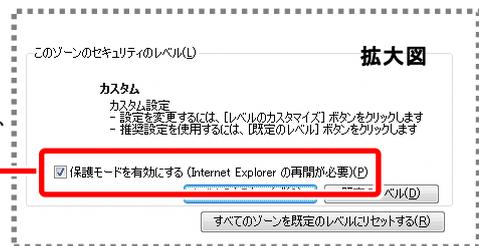
Step 9

「インターネットオプション」画面に戻るので、OKボタンをクリックする



ワンポイント

Internet Explorer7で表示される、「保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要) (P)」のチェックは、有効・無効どちらでもかまいません。



SOS

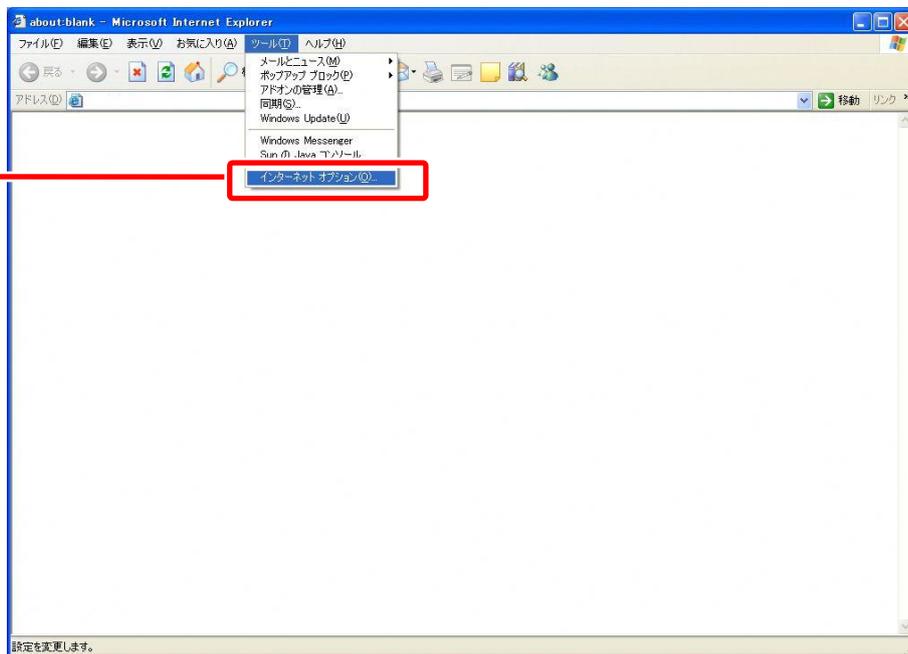
お困りのときは

信頼済みサイトの設定をしてもシステムが正常に動作しない場合

ご利用のパソコンの Internet Explorer に、機能拡張ソフトウェア (例: Yahoo ツールバー、Google ツールバー、MSN ツールバーなど) が組み込まれている可能性があります。この場合は2. サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする を参照し、サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にしてください。

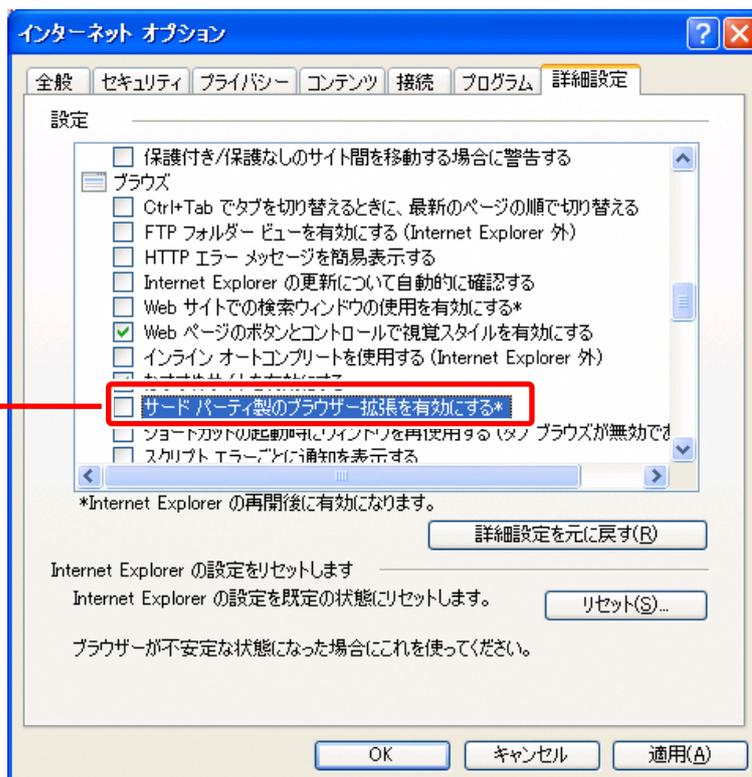
2. サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする

Step 1 Internet Explorer の [ツール(T)]-[インターネットオプション(O)] をクリックしてください。



Step 2 [インターネットオプション]画面が表示されるのを確認してください。

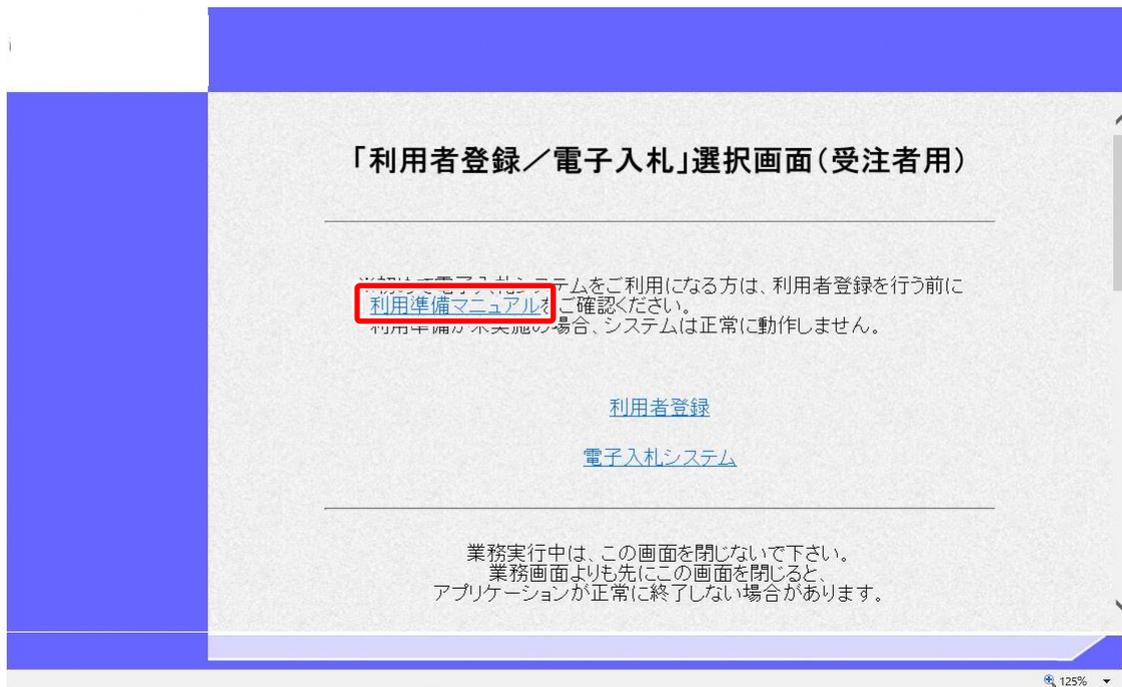
Step 3 [詳細設定]タブ-[ブラウズ]-[サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする]のチェックを外し、無効に設定してください。



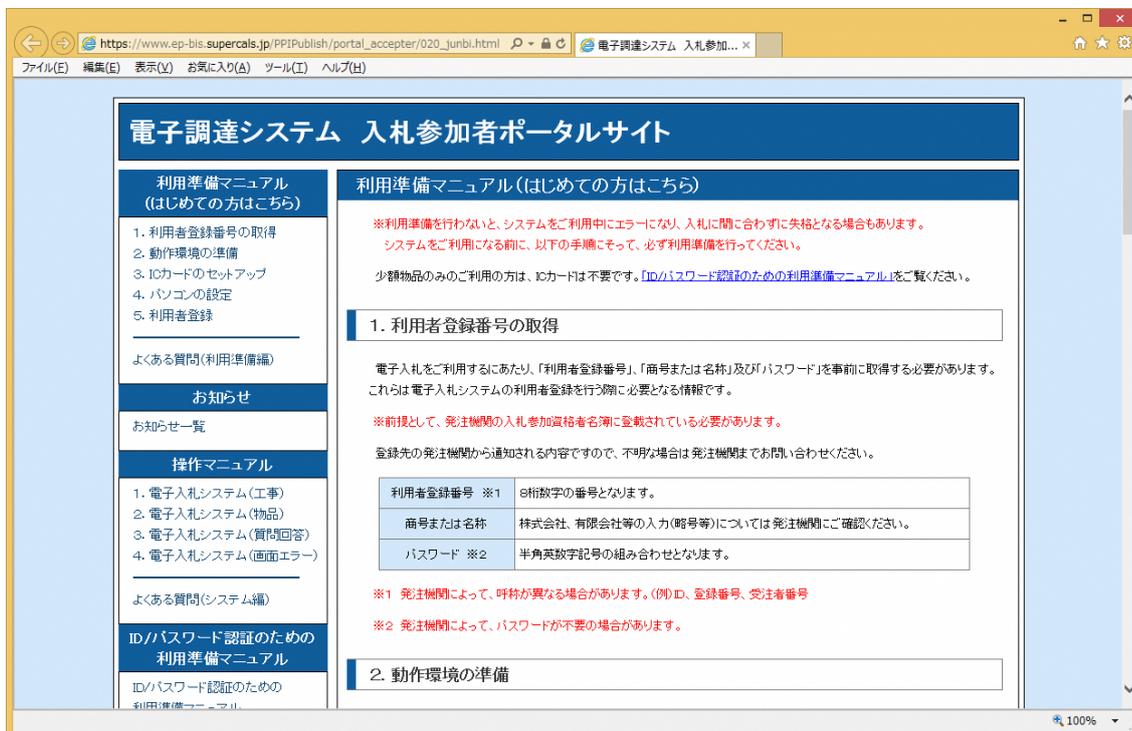
Step 4 設定完了後、[OK]をクリックし、画面を閉じてください。

Step 5 全ての Internet Explorer を × ボタンで閉じてください。

3. 設定状況の確認



電子入札システムの初画面で「利用準備マニュアル」をクリックしますと、入札参加者ポータルサイトが別画面で起動します。



電子調達システム 入札参加者ポータルサイト

利用準備マニュアル (はじめての方はこちら)

1. 利用者登録番号の取得
2. 動作環境の準備
3. ICカードのセットアップ
4. パソコンの設定
5. 利用者登録

よくある質問(利用準備編)

お知らせ

お知らせ一覧

操作マニュアル

1. 電子入札システム(工事)
2. 電子入札システム(物品)
3. 電子入札システム(質問回答)
4. 電子入札システム(画面エラー)

よくある質問(システム編)

ID/パスワード認証のための利用準備マニュアル

ID/パスワード認証のための利用準備マニュアル

利用準備マニュアル (はじめての方はこちら)

※利用準備を行わないと、システムをご利用中にエラーになり、入札に間に合わず失格となる場合もあります。システムをご利用になる前に、以下の手順にそって、必ず利用準備を行ってください。

少額物品のみのご利用の方は、IDカードは不要です。[ID/パスワード認証のための利用準備マニュアル](#)をご覧ください。

1. 利用者登録番号の取得

電子入札をご利用するにあたり、「利用者登録番号」、「商号または名称」及び「パスワード」を事前に取得する必要があります。これは電子入札システムの利用者登録を行う際に必要となる情報です。

※前提として、発注機関の入札参加資格者名簿に登録されている必要があります。

登録先の発注機関から通知される内容です。不明な場合は発注機関までお問い合わせください。

利用者登録番号 ※1	8桁数字の番号となります。
商号または名称	株式会社、有限会社等の入力(略号等)については発注機関にご確認ください。
パスワード ※2	半角英数字記号の組み合わせとなります。

※1 発注機関によって、呼称が異なる場合があります。(例)ID、登録番号、発注者番号

※2 発注機関によって、パスワードが不要場合があります。

2. 動作環境の準備

電子入札を行うために必要なパソコン、インターネット回線等をご用意ください。

利用準備マニュアルページの各項目について、順番に確認や設定を実施してください。また、パソコン・ICカード等の準備、設定後は可能な限り、利用準備マニュアルの「設定検証」を実施してください。

電子調達システム 入札参加者ポータルサイト

4. 3. 設定検証

正しくパソコンの設定ができているか、検証を行います。
下記リンクよりシステム事前検証ツールをダウンロードし、解凍してご利用ください。
※システム事前検証ツールは利用準備マニュアルを読み、利用準備を行った上でご利用ください。

- [ZIP](#) システム事前検証ツール

本ツールに関する注意事項となります。

1. 本ツールでパソコンの設定が変更されることはありません。
2. 本ツールを改造すること、リバースエンジニアリングを行うことはできません。
3. 本ツールに関する著作権表記を変更、削除することはできません。
4. 本ツールを使用した場合、損害が発生しても責任を負いません。
5. 本ツールは当ウェブサイトより、最新バージョンをダウンロードしてお使いください。
古いバージョンのツールでは、正しい判定結果が得られない場合があります。
6. 本ツールに関するお問い合わせは、下記リンク先に記載のヘルプデスクにご確認ください。

- [リンク](#) ヘルプデスクのご案内

5. 利用者登録

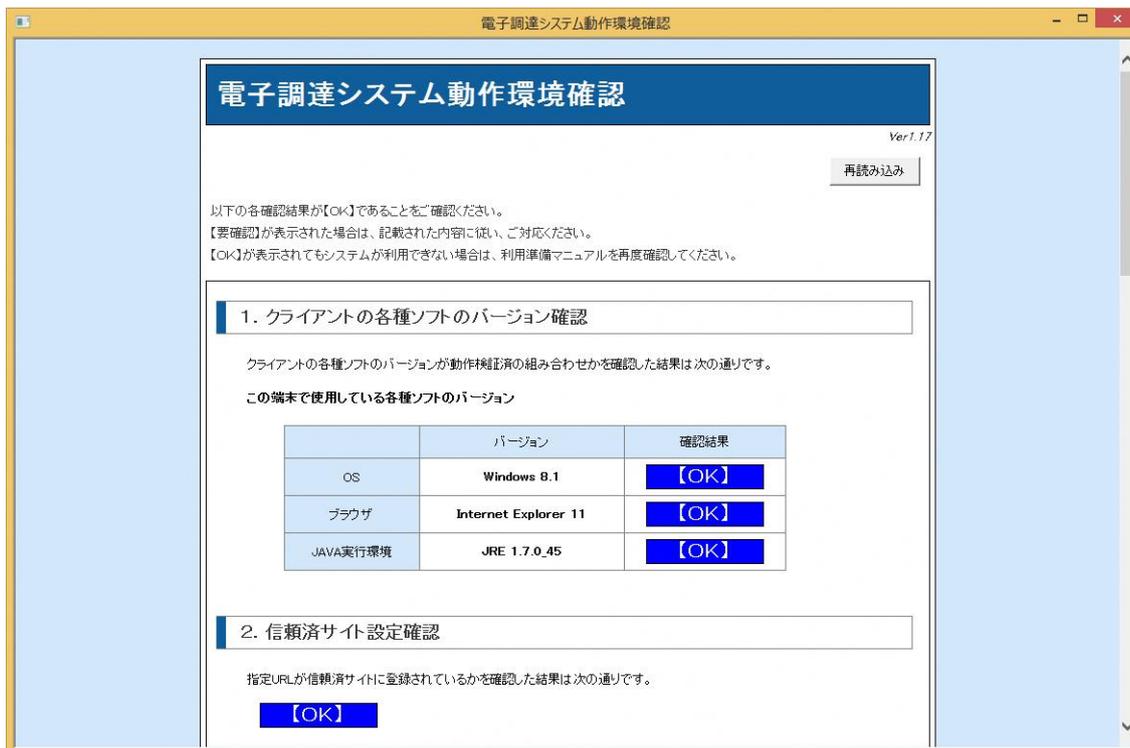
利用者登録の手順は以下の「電子入札(利用者登録) 操作マニュアル」を参考にしてください。

※発注機関のホームページに利用者登録のマニュアルがある場合は、そちらを参考にしてください。
(発注機関によって入力するべき内容や、規約等が異なる場合があります。)

- [PDF](#) 電子入札システム(利用者登録)操作マニュアル

よくある質問(利用準備編)

「設定検証」に掲載しております「システム事前検証ツール」を使うと、パソコンの設定が正しく実施されているかを確認することができます。



不備がある項目は「【要確認】」と表示されますので、記載内容に従い設定を見直してください。

